



第263号

令和8年3月10日号

社会福祉法人 一誠福祉会

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145
TEL (0532) 48-5115 ・ FAX (0532) 48-7811



季節行事を大切に 豆まき(節分) 令和8年2月3日 於 特別養護老人ホーム 作楽荘

目 次

- 随筆 物価高騰と介護業界と原点回帰2
社会福祉法人一誠福祉会 副本部長 小島 寛晶
- 随想 新城開府四百五十年に想う...3
社会福祉法人一誠福祉会 評議員 高田 孝典
- 「メッセージ」.....4~6
故滝川一興名誉会長の寄稿文
- イベント ラジオ番組に出演して.....7
特別養護老人ホーム作楽荘 介護士主任 山本 丈人
- 事業所紹介 楽しく運動しましょう.....8
デイサービスセンター作楽荘 介護士 杉田 亜利沙
- スローライフ 自動二輪にあこがれて.....9
特別養護老人ホーム作楽荘 介護士 藤田 慎之介
- 新入職員紹介.....10

施設だよりの.....11~18

*デイサービス作楽荘.....金田 智

*美光ハイム.....加藤直生 江

*恒例鍋会.....事務員 加藤直生 江

*倶楽荘.....鈴木 孝政

施設長認定講習を受講して相談員主任

*GHくらら.....金子ひなた

節分を感じ、味わった豊方善介護士

*ス楽荘.....佐原 正美

美術鑑賞ドライブ介護士主任

*ベルウユハイム.....鈴木 良幸

クアマネ更新研修を受講して事務長

虐待防止委員会主催研修 理学療法士

*DSC吉かわ.....榊原 茎太

吉かわの節分.....看護士 金子まなみ

*麗楽荘.....看護士 金子まなみ

無病息災を願い.....看護士 杉崎 良亮

*デイサービス麗楽荘.....看護士 杉崎 良亮

看護士の役割.....看護士 細井 愛里

*和光ハイム.....看護士 細井 愛里

私事、鹿に注意して相談員

*GHくらら.....看護士 川上 裕之

誕生日外出.....看護士 伊藤 絢美

*奇楽荘.....看護士 伊藤 絢美

季節行事を大切に.....看護士 水野 忍

*GHくらら.....看護士 水野 忍

節分会を開催して.....介護士 田中 育代

随 筆

物価高騰と介護業界と原点回帰

社会福祉法人一誠福祉会 副本部長 小 島 寛 晶

日本経済は、1990年以降いわゆる「失われた30年」と呼ばれ、経済停滞、物価低迷が続きました。その原因は少子高齢化による人口減少や不良債権処理の遅れ、消費税増税などが挙げられています。すなわちデフレ脱却ができず、長期化し、経済成長率が低下、賃金が殆ど増えない現象が続きました。経済でいうデフレ（デフレーション）になるとモノが売れなくなり会社の業績が悪化し、社員の賃金が減少、更にモノが売れなくなり、デフレスパイラルという不況の悪循環に陥ってしまいます。政府はこういった不況を打破する為に数

多な政策、例えば金融緩和政策や公的資金の投入、少子化対策など今なおし続けています。

2002年頃から緩やかに景気は回復し始めるもデフレは続いており、現在に至っても政府から正式な「デフレ脱却宣言」は発出されておらず、条件が揃わないのか慎重な基準選びや政策転換への懸念が読み取れます。2021年後半からロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー資源価格や、円安の加速による輸入コスト増大、コロナ禍による供給不足などにより、日本の物価高騰が始まります。令和の米騒動や食料品数万品目といった値

上げラッシュです。この物価高は某アンケートで約8割の企業が経営に影響を及ぼしているという回答しており、影響の波は当然介護業界にも及んでいます。福祉医療機構の調査では、「物価高の影響を受けている」と回答した施設は約9割に上っています。特に影響が大きいといった項目は、水道光熱費、燃料費、給食費だそうです。我が介護事業者の報酬収入は公的に定められており、なかなか利用料に転嫁できず、コスト増は死活問題です。すぐさま介護団体は国へ支援を要請すると政府は、昨年11月の補正予算で物価高騰対策として、「職員の賃上げ・職場環境改善支援事業」に1,920億円を計上、介護従事者に対して月1万円の賃上げ支

援を行うなど、安心して庶民が介護サービスを受けられる環境を守る為、報酬改定までの一時的な措置を着手します。

人手不足・コロナ禍に続き物価高騰で介護施設のダメージは計り知れません。当法人としてもサービス質を落とさず安定経営を継続していくために単なるコスト削減ではなく、寄り添った創意工夫ある介護という原点に返る事です。具体的には公的資金の最大限の活用、業務改善・効率化の推進、各種報酬加算の取得などアイデアはまだまだあるはずです。絵に描いた餅や精神論ではありません。苦境から生まれた提案こそ、経営の安定化とサービスの質を両立させるための合理的な戦略なのです。

随 想

新城開府四百五十年に想う

社会福祉法人一誠福祉会 評議員 高 田 孝 典

今年「新城」というまちが出来てから、ちょうど四百五十年です。それに因み長い歴史の中で、特に際立ってまちの発展に貢献した二人の人物にスポットを当ててみたいと思います。

天正三年（一五七五）の長篠の戦いで、長篠城を死守した奥平信昌に、その翌年徳川家康は、長女亀姫を文字通り新しい城に嫁がせました。現在の新城小学校の位置です。当時この辺りは郷ヶ原と呼ばれ一面の原野でしたが、この築城によって少しずつ城下町としての形が整っていききました。亀姫は永禄三年（一五

六〇）駿府・今の静岡市で、家康と正室築山御前との間に生まれ、新城には十七歳から三十一歳まで十五年間暮らし、この間に四男一女を儲けました。

天下の家康を父に持つ血筋だけあって、さすがにプライドが高く気丈夫で、夫信昌や息子達を支え続け、とりわけ寺社の建立等に力を注ぎました。また徳川二代將軍秀忠の姉としても、幕府に一目置かせる存在でした。初代新城城主の賢妻として、新城発祥の祖と言えます。

晩年信昌は岐阜加納十万石を領し、亀姫も加納御前と崇められました。

岐阜市盛徳寺に夫婦仲良く並んで墓があります。

信昌と亀姫が当地を去ってから五十八年後の慶安元年（一六四八）、丹波亀山から移封されて来たのが菅沼定実でした。野田城主であった菅沼定盈の孫にあたりますが、後継ぎが途絶えお家断絶のところ、代々徳川家に忠誠を誓った恩赦で、禄高わずか七千石で新城に移封されたのです。

この菅沼定実こそ、しんしろまちの中興の祖と言えます。苦しい財政の中、真っ先に手掛けたのが人づくりでした。家臣の子息たちを学ばせる文武両道の館を開設しました。後、「有教館」と命名された藩校の設立です。

桜淵を遊歩の地として整備し、最初に桜を植え

たのも他ならぬ定実です。また能狂言、俳句、茶道にも精通し、且つこれらを町衆と一緒に嗜みました。その精神文化は、今の私たちの心に脈々と受け継がれています。

時は今、新城開府四百五十年の歳月が流れました。辿れば亀姫が曙で、菅沼定実がターニングポイントと申しても、決して過言ではないと思います。



能舞台（新城市富永神社 文政九年建立）

「メッセージ」

故滝川一興名誉会長の寄稿文



四季に恵まれ山海の豊かな自然と共に生活している私も日本人は、何と幸せな人種でありましょうか。四季折々に自然より色々なメッセージが送られてまいります。さればこそ雪月花や花鳥風月を友として宴遊に人生の憂さを晴らし、あるいは行楽に我が世の春を謳歌することもできるのです。

ところでメッセージという言葉は、辞典に出ている言伝・伝言・通信・便り・挨拶・通知・使命趣旨・神託・お告げなどムリに日本語に訳してしまふと、反って本来の含蓄する意味が伝わらないように思われます。私なりに解釈しますと、「特定のヒトまたはモノが発信する固有の情報で、それらの意思をも伝達する営み」ということになりま

す。皆さんはどうお考えでしょうか？又、このように定義いたしますと、万葉の昔より春を佐保姫、秋を龍田姫にたとえ、近くは「雪は空からのメッセージ」といった中谷宇吉郎のロマンティックな名文句のいずれもが、古今の日本人の感性が捉えた、季節を伝える自然よりのメッセージであることがよく判ります。

この意味で、我々日常の人間関係におけるメッセージにつきもう少し考えてみますと、動的なものとの静的なもの二つに分けられると思います。前者の代表的なものとしては、朝夕の挨拶をはじめとする会話や、ウインク、しかめ面・仏頂面などの表情、一般的な動作や行動などがあげられると思います。後者の代表的なものとしては、姿勢・態度・服装さらには言葉遣いや、いわゆる顔声色などもその例といっているでしょう。では自然やモノのメッセージと、ヒトのメッセージとの最大の相違点は何でしょうか？私は、ヒトの場合にはメッセージを創出しコメントロールできるといいう点で、モノの場合とは異なると思うのです。

そこで皆さん、特に職員の方々にお願いしたいのは、日本語をもっと大切にしたいです。お年寄りに対し投げやりな乱暴な言葉を投げかけたり、ぞんざいな言葉を使わないうようにしていただきたいということなんです。換言するならば、心ない言葉づかいは刃物のようなメッセージとなり、お年寄りの心を傷つけないとも限りません。逆に労りの言葉は蘇生回春の妙薬ともなり得るのです。人生の先輩として敬意を表する気持ちがあってもあれば、へり下って謙虚で丁寧な言葉が、自然に口から出てくると思うのです。そして態度やマナーにも、

自ずから和やかで優しい
雰囲気生まれることで
しよう。それには平素か
ら正しい日本語、女らし
い優しい言いまわしや表
現を学び用いる心掛けと
努力が必要ではないでし
ようか。

私とその昔ニューヨーク
の病院で当直をやって
いる時、夜勤のナースが
ステーションのデスクの
下で、何か読んでいるの
を見かけたことがあります。
す。きつと漫画でも読ん
でいるのだろうかといささ
か興味をもってそつとの
ぞいてみますと、なんと
英文法の本でした。そこ
で不思議に思い、なぜか
と聞いてみたのでありま
す。すると彼女は、「アメ
リカ人として、プロとし
てより良い英語(米語)を

話せるようになりたいか
ら」と真顔で、なぜそん
なことを聞くのかと笑わ
れてしまいました。英語
の物言いはたしかに直截
的なことが多いのですが、
丁寧な言いまわしや謙虚
な表現がない訳ではなく、
使われない訳でもありま
せん。当時私のチーフは
韓国系アメリカ人の P 博
士でしたが、実に腰が低
く誰に対しても優しく丁
寧で、いつも Will you
kindly、Would you
please、Won't you、
Could you (すみませ
んが)、何とかやっても
らえますか、やってくだ
さいますか、やっていた
だけますか) などとへり
下った謙虚な物腰で、誰
からも愛され親しまれた
実に善い人でした。つい

にはニューヨーク大の教
授になられました。惜
しくも先年なくなられて
しまいました。

また私の東大の恩師で
ある M 名誉教授も、実に
丁寧な言葉をつかわれ、
「お熱はごいませんか?

関節はお痛みになりませ
んか?」といった調子で、
当時未だ若造であった私
など若気の至り、まさに
歯が浮くような感じで閉
口したものです。しかし
いまや私も、先生方のお
気持ちがよく判る年回り
となりました。

このように日米におけ
る私の恩師は、それぞれ
のスタイルで患者さんに
メッセージを送り、人間
として同じレベルでの対
話を意図され、気持ちの
交流を計られたのであり

ます。乱暴な思いやりの
ない言葉やブツキラ棒な
態度、そして他人を無視
する雰囲気などは、折角
仕事としては良いことを
やっていても、それをブ
チ壊してしまうことにな
ります。それはお互いに
実に不幸なことでありま
す。わが胸に聞き、反省
して思い当たることのア
る人は虚心に反省し、是
非自戒していただきたい
と思うのです。逆に、た
った一言の愛の言葉が、
いかに和やかな雰囲気
を生み、一日を楽しくす
るために力を発揮してく
れることでしょうか。皆さ
ん各自がオリジナルのメ
ッセージで、「人を活かす殺
し文句」を考えていただ
きたいと思うのです。

一方、言葉のほかに、

必ずしもダイナミックではありませんが、大事なメッセージを奥床しくそこはかたなく伝えるものに、ユニフォームがあります。例えば国民に愛想を尽かされた国鉄解体以前の国鉄職員の服装のダラシなさ・乱れようと突慥貧な応対を、今のJR職員がファッショナブルなスーツに身を固めソフトにサーヴィスする現状と較べるとき、サーヴィスの本質を教えられ、思い半ばにすぎるものがあります。市役所などの公務員(public servant)がデパートへマナーの研修に行くのも、今では決して珍しいことではありません。わが作楽荘にも未だにこの辺の機微の判らない方が目にとまるのは、

まことに寒心に耐えないところであります。

なぜ ジャケット ア

ンド タイ をはじめユ

ニフォームで服務しなけ

ればいけないのでしょうか？これは自分自身の働

きやすさ以前に、入所者

及び訪問者に対する礼儀

でありエチケットに他な

りません。一般的にいっ

てホワイト・カラーのス

タッフは、ユニフォーム

を着用すること自体が仕

事の一部なのです。先年

来訪されたネーサン博士

の言によれば、相手に対

し謙虚(polite)という

メッセージを送っている

ことにより、その結果敬

意を得る(respectfull)

わけであり、さらにお互

いに気分が良い(nicer)

ということになり、そい

に美しい愉快な人間関係が生まれるわけでありま

す。以上、メッセージに

ついて最近私がいろいろ

考えたことを述べてみま

した。

正しい服装・清潔な身

なり・和やかな表情・快

活な雰囲気・優しい言葉・

敏速な反応・正確な動作・

さりげないフォロー、こ

れらを心に銘じて毎日の

実践を重ねれば、名実と

もに素晴らしいスタッフ

となり、人間としても成

長し皆に尊敬されるよう

になるでしょう。



平成 4 年、機関誌「作楽」27号に掲載されました故滝川一興名誉会長の寄稿文です。

名誉会長は、昭和 62 年に社会福祉法人一誠福祉会を設立され、翌年には自らが施設長となって特別養護老人ホーム作楽荘を開設しました。平成元年に理事長に就任。その後も多く施設を新設して、地域福祉の推進にも貢献されました。

平成 27 年、理事長の禰を滝川一亮氏に渡して約 2 年間、名誉会長として顧問、後方支援として勤められ、平成 29 年ご逝去されました。

名誉会長のこのメッセージは今も色褪せることなく、職員の指針となっています。

(総務部長 青山 勉)

イベント

ラジオ番組に出演して

特別養護老人ホーム作楽荘 介護士主任 山本丈人

先日、FM AICHI の番組「沢井里奈のさわやか#さわーたいむ」のワンコーナー「輝く介護！未来発掘プロジェクト」に白井荘長と出演しました。

道中の電車の中で白井荘長とどんな感じで話そうか入念に打ち合わせし、収録前は正直緊張しましたが、パーソナリティの沢井里奈さんが明るく迎えてくださり次第に緊張もほぐれ自然体で話すことができたと思います。番組ではまず、私達の施設の特徴や取組みについて紹介しました。自分

は当法人の理念であるノーマライゼーション（その人らしい生活を大切にしていること）を紹介しました。ラジオを通じて地域の皆様に施設の存在を知ってもらい、少しでも身近に感じてもらえたら嬉しいという思いで話しました。

自分が介護の仕事に携わったきっかけについてもお話しました。自分のように身内の介護がきっかけでこの業界に入った方もいると思いますし、今後入ってくる方もいると思います。また日々の業務の中で「ありがとう」という言葉や笑顔にやりがいを感じることに、名前

を覚えてくれて「山本さん」と入所者様が声掛けしてくれること、大変なことでもあります。それ以上で得られる喜びがあることなど「介護の魅力」を少しでも伝えていければ嬉しいと思います。

さらに趣味の筋トレについても触れていただきました。体を鍛えることは体力づくりだけでなく、気持ちのリフレッシュにもつながっています。体力が必要な介護現場においても、筋トレは自分を支える大切な習慣であることを恥ずかしながら話させていただきました。

今回、ラジオ番組の出演を通して、自分の思いを発信することの大切さを学びました。また機会があればラジオを含めた

様々なメディア、SNS を活用して介護の魅力や当法人の紹介をできれば良いと思います！

この経験を励みに、これから地域に信頼される施設づくりに尽力していきたいと思います。今回の出演部分はYouTubeで配信されていますので、良かったら観賞してみてください。（笑）



収録が終わり、ほっと一息

事業所紹介

楽しく運動しましょう

デイサービスセンター作楽荘 介護士 杉田 亜莉沙

デイサービスセンター作楽荘は豊橋市の南部に位置し、特別養護老人ホーム作楽荘に併設され、定員二十五名の通所介護事業所です。

昭和六十三年の十月に豊橋市第一号として開設されたデイサービスセンターです。当時は豊橋市の委託事業でしたので、一日六百万円で利用できたそうです。

大型バスで豊橋市の東西南北、利用者様を乗せ奔走。初めのころは、事業所にいる時間よりバスに乗っている時間のほうが長かったと笑い話のよう

なこともあったそうです。

さて、三十八年後の今はというと、介護保険と様変わり、また百歳を超える方の利用もある超高齢化時代となりました。そんな時代の中、どのように皆様に喜んでもらえるのか日々考えて活動しています。

その一環としてラジオ体操等の集団体操の他に、個別で歩行運動や屈伸運動等を行なっています。

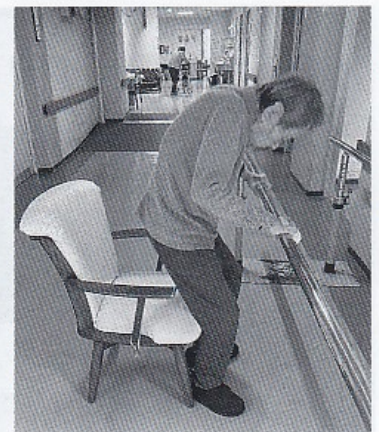
歩行運動では、一周百三十メートル程の廊下を馬蹄形の歩行器と両足に一キロずつの重りを装着して歩行しています。

歩行途中には傾斜度五

度の登坂があり、作楽荘の坂なので職員間では、「桜坂」と呼んでいると

かないとか。しかし利用者様からは、付き添い職員が後ろに引っ張り負荷を掛けるので「地獄の坂」と命名した方もいます。辛く厳しい運動でも会話をしながら運動するので、気分転換になっている利用者様もいます。

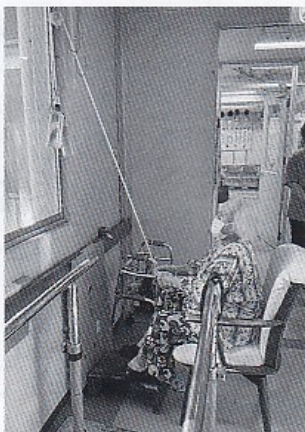
また、施設のリハビリ職員から、歩行するより筋力が付くということだったので、平行棒を使用している利用者様もいます。その中の一人は、「えー、運動するの？嫌だやー」と弱音を吐きながらも、最初は三十回だったのが、現在で



屈伸運動

は五十回屈伸運動を行なっています。他にも腕力や握力を鍛える運動や、四メートルの平行棒での歩行訓練等を行なっています。

利用者様の運動が継続できるように、工夫をしながら、楽しく運動ができる様に心掛けています。



腕力・筋力強化

スローライフ

自動二輪にあこがれて

特別養護老人ホーム作楽荘 介護士 藤 田 慎之介

五年程前、友人から「バイクの免許を取らない？」との誘いを受けました。当初、自分はバイクに関しては多少乗りたいたいという思いもありましたが、本格的に免許を取ろうとまでは思わず、その時も免許を取るか分からない状態でした。とりあえずということでも車校に行き、受講内容を確認することにしました。そこでパンフレット等を一読すると、急に車校に通いたいと思ってしまう、その場で入校を決意、衝動的に入校してしまいました。

二輪車は四輪の車とは

違い、体の使い方や車体を維持したり、目線によって進行方向を決めたりと、機器操作以外にも意識することが結構あって、初めのうちは感覚が掴めず四苦八苦していました。入校をして間もなく、バイク本体と手袋、メット等の用品を購入しました。自動車学校は約一ヶ月通って卒業できましたが、始めは卒業できるかわからないほどに失敗を繰り返していました。何とか想定期間内に終わることができ、晴れて中型免許を取得することができました。

卒業後すぐに予約して

いたバイクの納車があったため、ペーパードライバーになることなく、公道デビューすることになりました。自動車学校では二輪車は仮免許練習がないため、卒業後に初めて公道に出ることになりました。

バイクを購入した店が静岡県袋井市にあり、納車後初の走行が袋井市から自宅までの走行になりました。

最初はスピードを出すのも慣れなかったですが、少しずつ速くなっていき無事に自宅へ到着することができました。

そしてバイクの良いところは綺麗な景色を観たり、コーナーなどをスイスイ曲がったりすることだと思えます。その後も



ツーリング仲間募集中!

バイクに乗り、色々な道を走行し景色を観るうち、大型の免許も取りたいと思い、再び自動車学校に通い、なんと大型自動二輪の免許を取得してしまいました。

卒業後は大型バイクの購入はしていませんが、いつか購入してみたいとも思っている次第です。皆さんも興味があれば是非バイクの免許を取り乗ってみてください。

新入職員紹介 (令和7年10月～8年1月)

今後ともよろしくお願ひします!

- ① 趣味・特技
- ② 好きな食べ物
- ③ 今はまっていること
- ④ 最近うれしかったこと
- ⑤ 今の仕事で難しいこと、頑張っていること



Y・Aさん

特別養護老人ホーム 作楽荘
介護士 準職員
令和7年11月1日入職

- ① 整理整頓
- ② 焼き肉
- ③ 特にありません
- ④ 孫と遊んだこと
- ⑤ 排泄介助が難しいです。早く慣れようと頑張っています。



伊藤康裕さん

デイサービスセンター 吉かわ
介助員 準職員
令和7年10月8日入職

- ① 体を動かすこと、スポーツ観戦（野球など）
- ② 特別好きな物はありませんが、なんでも食べます。
- ③ 山登り
- ④ 利用者様から名前を覚えてもらい、声をかけていただいたこと。
- ⑤ 利用者様の介護度によって対応の仕方が様々で難しく感じています。



社会福祉法人一誠福祉会 公式SNS

施設の情報盛り沢山です!

Follow Me



Instagram

@isseifukushikai1988

Follow Me



TikTok

@isseifukushikai1988

イベント情報チェック



明澤太陽さん

老人保健施設 ペルビューハイツ
介護士 正職員
令和7年12月16日入職

- ① 車でアニメの聖地巡礼
- ② 和食
- ③ ボウリング
- ④ 久しぶりに会った友人と遊びに行ったこと。
- ⑤ 利用者様とのコミュニケーションを大事にしながら、業務やお名前を覚える。

施設だより

★デイサービス作業荘

○あいくるバスハイク

介護士 金田 智

令和七年度事業計画では「仔馬のポニーちゃん」とふれあう計画だったのですが、悪天候や、飼い主様の諸事情で予定していた事ができず、とうとう寒冬の季節になってしまい困っていた時に、私の目に飛び込んできたのは、『動物愛護センターあいくる』でした。

猫ちゃんやワンちゃんと触れ合う事ができるとの事でした。いざ一月三十日に利用者様七名と職員二名で伺うと、施設の説明・あいくるといふ名称になった経緯を、プロ

ジェクターを使用しての説明をして下さったので、まるで研修に参加しているかの様でした。

施設の職員からは、どこを触ると喜び、不機嫌になると説明を受けてから、可愛い猫ちゃん(ぷくちゃん、マーブルちゃん)や、ワンちゃん(ミニチュアダックスフンドのキャンディー君、ビシヨンフリーゼのもこちゃん)とふれあい会も行ないました。

利用者様からは、頭をなでながら「可愛い」「昔犬を飼っていた」と話されていきました。



ぷくちゃんを抱っこ



豊橋市中野町にあります

あいくるといふ名称は、たくさんの方の応募の中から、最終的に豊橋の小学生が決めたという説明でした。また利用者様をお連れして、あいくるの犬猫ちゃんと会いに行きたいと思われました。



★美光ハイム

○恒例鍋会

事務員 加藤 直生江

恒例の鍋会です。

今日は二月七日、暦の上ではもう立春ですが、まだ寒い日が続いておりますので「鍋」をするのには最高です。ハーブやスパイス・柑橘類で香りを楽しむ「アロマ鍋」や「とろみ鍋」「まるごと鍋」「発酵鍋」「しびれ鍋」とトレンド鍋があります。やはり定番の『寄せ鍋』です。

材料も揃え、調理開始です。皆様と具材を切ったり、盛りつけしようとお声をかけたのですが、残念ながら食堂には誰も来られず、寂しく職員の

みで準備しました。

しかし、いざ食事が始まると、各テーブルには必然的に『鍋奉行』が仕切ってるのではないですか。中には想像してない方が行っており驚きました。驚きといえば、昨年、鍋を殆どお一人で平らげられ、体調を崩された方が居たのを思い出します。今回は、その様なことがないように配慮も忘れていません。

待ちきれないのか、早くから具材を鍋に入れたり、反対に火力が強かったりで「つゆがなくて、こげちゃう」などとハプニングもありましたが、「美味しいね」「美味しい、美味しい」と食べている光景を目にすると、大勢

で鍋を囲み食事するのはいいなと思いました。次回は、準備からのご参加をお待ちしています。



鍋は私に任せて



寄せ鍋

倶楽荘

○施設長認定講習を受講して

相談員主任 鈴木 孝政

全国社会福祉協議会中央福祉学院が実施する「令和7年度社会福祉施設長資格認定講習課程」を受講いたしました。

通信講座を約半年間自宅で受講、昨年の11月には湘南で5日間のスクーリングがありました。

研修科目により、過去に学んだことや、現在実践していることを再確認する場でもあり、逆に財務管理、労務管理、社会福祉施設経営管理論、人事管理論については、今まで学ぶ機会が少なく、新たに習得できました。労務管理では法人規程の意義・重要性に気付く

ことができ、施設経営管理理論では社会的な問題や社会福祉法人の経営状況について学びました。

少子高齢化により働きの減少でどの業種も人手不足になっていること、社会福祉法人の3割は赤字経営で特に介護分野の4割以上が赤字経営となっているなど厳しい状況であることも知りました。

今後、人手不足の解消や利用率を確保していくためには、法人としての強みや特徴を理解し、それを前面に出して行くことが重要とのこと、私も意識して取り組んで行きたいと思いました。

研修で学んだ知識やスキルを日々の業務に活かす、施設運営の一助となるよう努めて参ります。

GHくらら

○節分を感じ、味わたった恵方巻

介護士 金子 ひなた

二月と言えば節分の季節です。当施設でも、季節の行事を楽しんでいたかどうかと「恵方巻」を提示しました。今年の恵方を確認しながら、皆様と一緒に日本の伝統文化に触れる時間となりました。

テーブルに並んだ恵方巻の前に、「美味しそう」「久しぶりだよあー」等の声があちらこちらから聞かれ、食べる前から和やかな空気に包まれていました。色鮮やかな具材に、自然と会話も弾み、皆様楽しみにされている様子が伝わってきました。

本来は恵方を向いて静かに食べる風習がありま



もう春ですね

すが、当施設では形式にこだわらず、皆様それぞれのペースで実食していただきました。笑顔で「美味しいね」と声を掛け合う姿が見られ、食事後には「久しぶりに食べた」「皆で食べると美味しいね」と感想も聞かれ温かい雰囲気にも包まれた時間になりました。

これからも季節の行事を大切に皆様笑顔で過ごせる時間づくりに努めていきたいです。

斯楽荘

○美術鑑賞ドライブ

介護士主任 佐原 正美

二月、バスハイクで入居者様をお連れして豊橋美術館に行ってきました。

施設で昼食を摂ってからのお出掛け。程よく睡魔に襲われながら車へ誘導しバスハイクがスタート。コロナなどの感染症の影響でなかなか外出機会がなかったので、入居者様方は車の中でも会話が弾んでいました。

豊橋美術館に到着し一階の掛け軸スペース・絵画スペースを回りました。「この人と私同じ名前」と入居者様から声が上がります。確認すると本人と同名でびっくり。笑いながら「書いた記憶ないけ



久しぶりの外出を満喫

どね」とおっしゃられて、とても和みました。二階では土器などが展示されていました。「昔はこんな物を作ってただね」と楽しそうに鑑賞されていました。

すべて見回った後、美術館にある喫茶店でお茶をテイクアウトしました。全ての工程を終え感想を伺うと「美味しく頂きました」と言われました。鑑賞よりも喫茶でのお茶が一番だったようでした。

ベルヴェニューハイツ

○ケアマネ更新研修を受講して

事務長 鈴木 良幸

20年ほど介護士としてキャリアを積み上げてきました。何度か腰痛を発生しリハビリに通ったことがありました。腰痛で介護士ができなくなるのでは？という不安な気持ちから経験を活かせるケアマネの資格を2010年に取得しました。

ケアマネとしては斯楽荘で施設ケアマネとしての経験のみです。在宅のケアマネの経験はありません。更新研修は在宅のケアマネが多く、知識・経験の差を肌で感じ肩身の狭い思いで研修を受けていますが、現場の体験を直で聞くことができるの

で学びが多いです。

今回の研修は全てオンラインで行いました。メリットはなんといつでも研修会場に行く時間が省けること。ネット環境があればどこでも受講できるのととても助かりました。デメリットはパソコン操作が求められることくらいで2回ほどやれば慣れます。



Zoom は簡単よ

○虐待防止委員会主催研修

理学療法士 榊原 茎太

虐待防止に重要なことは尊厳を守ることです。

そのためにもどのような対応ができるのか、昨年開催された、老施協主催のリハビリ職員を対象とした終末期リハビリをテーマにした研修の内容を参考に今回の研修を行いました。

少々ショックな話となりますが、関節拘縮があるために納棺が難しい場合、死後に力づくで関節を脱臼させて納棺することがあるそうです。果たしてそのような状況が人間らしい最期であるといえるでしょうか。

ベルヴェニューハイツ

この「人間らしさ」を担保するため、今回の研修の中で終末期の身体状況の評価について少し紹介します。

まず顔貌や皮膚状態、四肢の拘縮の状態などを点数化することで、ご遺体が良い状態であるかを評価する指標となります。そこでこの「良い状態」となる為には、ご存命のうちより、拘縮や褥瘡の予防、苦痛の緩和、口腔内の清潔など、様々な対応が必要です。

最後に決して逃れえぬ死に際し、人間らしさを保つために何が必要かを考えながら、日々の業務にあたりたいと思います。



DS C吉かわ

○吉かわの節分

看護師 金子 まなみ

ガシャガシャ：黙々と新聞紙を丸める音が響く節分。真剣な顔をしている人も笑みが溢れる人もいました。ウォーミングアップも済ませ、「たくさん投げるよ」「よく当たるように固く作らんと！」と決意の表情で、鬼との戦いの前に『豆』の準備が進みます。

さあ！いよいよ鬼の登場です。途端に皆様の目が生き生きとし始めました。今年も鬼は二体。変幻自在に姿を変える赤っぽい鬼と俊敏に動き回る黒っぽい鬼。もちろん皆様は職員が変装していることをご存知で今か今か

と心待ち、登場と共に響く歓声と笑い声。

「鬼は外！福は内！」。節分らしい掛け声が施設内に響き渡り、『豆』が空を飛び交ったり見事に的にあたりたり。熱中のあまり、豆まきが終わるころには皆ぐったり。「あく疲れた」「スツキリ！楽しかった」。今年一年の邪気を払おうと二月の行事に全力で取り組んだDS C吉かわでした。



鬼は外行け！あっち行け！

麗楽荘

○無病息災を願う

介護士 杉崎 良亮

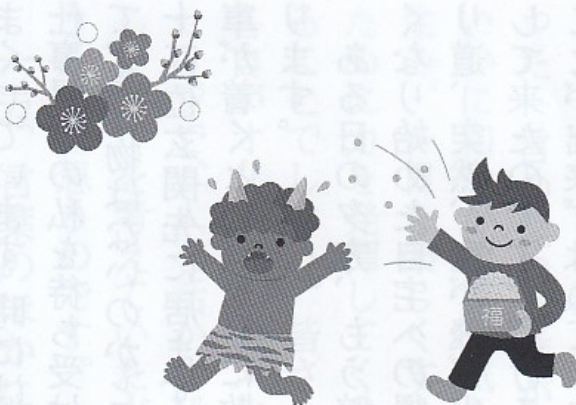
麗楽荘にて、二月四日に節分の行事が行われました。

節分は、各季節の始まりの日（立春）の前日を指し、昔は季節の変わり目には邪気（鬼）が生じると信じられていました。それを追い払うために鬼に豆を投げる行事が執り行われていました。

なぜ豆を投げるのかと言うと語呂合わせで魔目（豆・まめ）を鬼の目に投げつけて鬼を滅する「魔滅」に通じ、鬼に豆をぶつけることにより、邪気を追い払い一年の無病息災を願うという意味合いがあるとのことでした。

鬼が近づいて来ると皆様豆（ボール）を鬼目掛けて「鬼はそと」と一生懸命投げていました。鬼（邪気）が退散していくと皆様の顔から笑みがこぼれていました。

邪気を追い払い、福を呼び寄せ、無病息災で皆様笑顔で心身ともに健康ですごせる一年なることを祈っています。



◆ デイサービス麗楽荘 ◆

○ 看護師の役割

看護師 細井 愛里

私事ですが、一月で入職して半年になりました。看護師として働く中で、利用者様が安心して一日を過ごせるよう、日々の健康管理や体調観察に努めています。血圧測定や服薬管理などの医療ケアはもちろんですが、何気ない会話の中で体調の変化や気持ちを感じ取ることも大切な役割だと実感する毎日です。

私自身、三歳と七歳の子どもを育てながら慌ただしく過ごしています。朝は支度に追われ、帰宅後も家事や子どもの宿題、寝かしつけであったという間に一日が終わりますが、

子どもたちの成長に元気をもらうことも多いです。

利用者様に子どもの話をすると「かわいいねえ」と喜んでくださったり、「最近では元気にしとるか」と気にかけてくださる方もいて、その優しさに心が温かくなります。利用者様との関わりの中で私自身が学びを得ることがとても多いです。

レクリエーションや交流の時間も大切に、利用者様のちょっとした変化や気分の浮き沈みに気を配り、一人ひとりがその方らしく過ごせる時間をサポートさせて頂きたいと思っています。



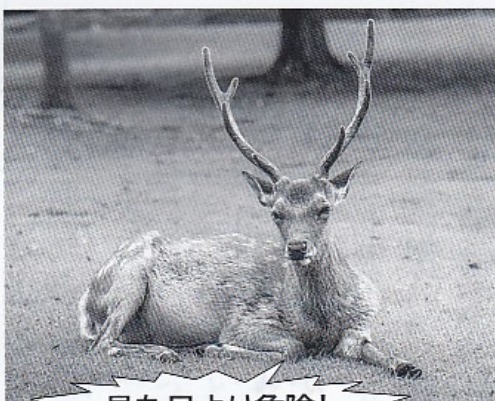
◆ 和光ハイム ◆

○ 私事、鹿に注意して

相談員 川上 裕之

作手に暮らし、早くも二年が過ぎ、鹿さんにも慣れて来たこの頃ですが、鹿を知ろうと調べた所、鹿は、鯨偶蹄目シカ科に属する哺乳類の総称であり、ニホンシカ、トナカイ、ヘラジカなどが属しており、約十六属三十六種が世界中の森林などに生息しています。オスは枝分かれした角を持ち、枝角（アントラー）と呼ばれます。メスは角を持たない。角は骨組織からなり、毎年生え変わるそうです。

そんな鹿を毎日のように見るこの頃ですが、夏場は私の庭で、花を食べ



見た目より危険!

まくっけています。時には、仕事帰りの私を待ち受けて、食べ物はないのかと、十匹位玄関先に居ます。車が着くといっせいに散ります。

ある日の夕方、もう暗くなり始めた自宅への帰り道、突然、鹿が飛び出して来たのです。避けることが出来ずはねてしまいました。鹿は川へ転落していき

「その時の対処法は」

次号へつづく

GHうらら

○誕生日外出

介護士 伊藤 絢美

担当入居者様の誕生日月ということで、ご本人に何か食べたい物ややりたいことを聞くと、「美味しいものが食べたいね」と希望が出ました。甘い物が良いですかと聞くと、「お寿司やうどんが食べたい」とのことと、近くにあるはま寿司へ行く企画を立てました。ところがはま寿司は改装のため休業中。急遽、スシローに変更しました。道中は「なんのネタのお寿司食べようかね、メニューが多くて迷っちゃうね」等会話が弾み、あつという間の到着となりました。混みあう前に入店でき、



箸が止まりません

ゆっくりと食事ができました。マグロ、えび、穴子、そして茶碗蒸し、うどんにと箸は進み、あれよあれよとお皿が積み重なっていくのでした。「あく、お腹ポンポン」と、とても満足されたようでした。「また美味しい物を食べるに連れてってもらえるように頑張らないとね」とひと言。次回は何をご希望されるかスタッフ一同楽しみにしております。

奇楽荘

○季節行事を大切に

介護士 水野 忍

今年の節分行事では、皆様と一緒に豆まきを行い、季節の行事を楽しく感じるひと時となりました。

「鬼は外、福は内」と元気な掛け声が施設内に響き渡りました。皆様笑顔で参加され、鬼が登場すると驚かれる方もいらつしやいましたが、次第に表情も和らぎ、楽しんで豆を投げられる姿が見られました。行事ならではの賑やかな雰囲気の中で、自然と会話も弾み、笑い声があふれる時間となりました。

豆まきの後は、節分の豆を食べることが難しい

方にも行事の楽しみを感じて頂ける様、卵ボーロを用意しました。甘くて嬉しいと喜ばれ、安心して召し上がって頂きました。また、温かい甘酒も振る舞われ、「体がポカポカする、懐かしい味だね」と、こちらも体も温まりました。甘酒を飲みながら、節分の思い出を話される方もおり、季節の行事が懐かしさを感じる機会になり、一年の健康と幸せにつながれば幸いです。



鬼もびっくり!!



○節分会を開催して

介護士 田中 育代

今年も二月三日に節分会を開催。その日の昼食には、卵焼き・かんぴょう・胡瓜・人参・ちくわなど具沢山の恵方巻を各自で作りました。

「久しぶりだから上手く巻けるかな」具がちやんと入るかな」などと言いながら、上手に巻かれる方、少し具を欲張りすぎではみ出してしまおう方など、皆様楽しそうに作られていました。今年の恵方、南南東の方角を向き、

思い思いの願い事をして、大きな口を開けて美味しそうに食されていました。

午後からは鬼役の職員と入居者様の代表が鬼の

衣装を身にまとい歩いて

その他の方々は新聞紙を丸めて作ったボールを豆に見立て、それを鬼目掛けて夢中になって投げられ、鬼役も豆を撒く方も終始笑顔でした。その後「鬼は外、福は内」の掛け声で撒かれたお菓子や豆を皆様沢山拾われ、その成果に満足されています。

今年も皆様の無病息災を願い、一緒に過ごしていきたいです。



鬼役、お疲れ様でした

本部 日誌

令和 8 年 1 月

5日 理事長年頭訓示(於 TSK)

16日 キャリアパス新人接遇研修(手嶋史枝 講師 於 麗楽荘)

21日 荘内茶々研修(於 麗楽荘)

28日 本部会議(於 斯楽荘)

令和 8 年 2 月

18日 本部会議(於 斯楽荘)

20日 指導監査(於 奇楽荘)

24日 指導監査(於 作楽荘・美光ハイム)

25日 理事長講演会(於 美光ハイム・和光ハイム)

29日 特定技能実習生採用面接(青山総務部長 於 フイリピン、3月1日)

作楽荘 日誌

令和 8 年 1 月

1日 お屠蘇会

7日 接遇マナー研修(包括 於 オンライン)

8日 包括職員資質向上研修(包括 於 豊橋市役所)

9日 一体化事業 有楽円心会(包括 於 有楽町公民館)

9日 中野校区民生委員定例会(包括 於 中野校区市民館)

10日 鏡開き

12日 給食会議

13日 寿司祭り

15日 荘内喫茶(本館)

16日 福岡校区民生委員定例会(包括 於 福岡校区市民館)

20日 職種別会議(主任ケアマネ)(渡邊副主任 於 大清水センター)

26日 誕生日会

27日 職種別会議(社会福祉士)(有馬主任)

大塚 於 豊橋市役所

令和 8 年 2 月

29日 連絡会議

3日 節分・豆まき

4日 中野校区民生委員定例会(包括 於 中野校区市民館)

5日 荘内喫茶(新館)

6日 福岡校区民生委員定例会(包括 於 福岡校区市民館)

10日 給食会議

12日 広域的地域ケア会議(包括 於 大清水センター)

16日 包括業務打合せ(リモート会議)

17日 職種別会議(主任ケアマネ)(渡邊副主任 於 大清水センター)

18日 茶話会(介護支援専門員)(居宅 於 大清水センター)

19日 寿司祭り

24日 鉄山カフェ(包括 於 鉄山集会所)

24日 職種別会議(社会福祉士)(有馬主任 大塚(於 豊橋市役所)

26日 職種別会議(保健師)(鈴木 於 大清水センター)

26日 誕生日会

26日 連絡会議

美光ハイム 日誌

令和 8 年 1 月

1日 お屠蘇・雑煮会

2日 正月遊び

3日 新茶会

4日 カラオケクラブ(13日・18日・27日)

11日 みんなで歌う会(25日)

13日 園芸クラブ

14日 初詣

15日 健康相談

19日 健康体操クラブ

24日 パステル画

24日 定例会

令和 8 年 2 月

倶楽荘日誌

- 1日 カラオケクラブ(10日・15日・24日)
- 3日 節分
- 7日 鍋を囲む会
- 8日 みんなで歌う会(22日)
- 8日 園芸クラブ
- 9日 パステル画
- 19日 健康体操クラブ
- 21日 定例会
- 健康チェック
- 25日 理事長講演会

令和8年1月

- 3日 お屠蘇まわり
- 移動スーパードット会(毎週水曜日)
- 5日 理事長年頭訓示(於 TSK)
- 7日 新年会(喫茶・カラオケ)
- 8日 Aユニット会議
- 13日 運営推進会議
- 14日 Bユニット会議
- 誕生日会

令和8年2月

- 4日 外食行事(武蔵丸)
- 移動スーパードット会(毎週水曜日)
- 6日 Aユニット会議
- 13日 Bユニット会議
- 17日 Cユニット会議
- 18日 誕生日会
- 21日 リーダー会議
- 24日 訪問理美容(きれいや)
- 27日 倶楽荘連絡会議
- 28日 イベントランチ

GGH日誌

令和8年1月

- 3日 お屠蘇まわり
- 移動スーパードット会(毎週水曜日)
- 5日 理事長年頭訓示(於 TSK)
- 7日 新年会(喫茶・カラオケ)
- 13日 運営推進会議
- 19日 口腔ケア研修
- 23日 おやつ作り(バリバリクレープ)
- 訪問理美容(きれいや)
- 26日 口腔ケア研修
- 29日 GH会議
- 30日 倶楽荘連絡会議

令和8年2月

- 3日 節分
- 4日 移動スーパードット会(毎週水曜日)
- 11日 誕生日会
- 14日 おやつ作り(ほうじ茶香る生チョコ)
- 17日 外出行事(うめ祭り)
- 24日 訪問理美容(きれいや)
- GH会議
- 27日 倶楽荘連絡会議

ス楽荘日誌

令和8年1月

- 1日 お屠蘇会、書き初め
- 5日 理事長年頭訓示
- ス楽荘連絡会議
- 9日 運営推進会議
- 14日 きれいや(散髪)
- 16日 ユニトリリーダーミーティング
- 19日 Aユニットミーティング
- 26日 移動スーパードット会
- 29日 倶楽荘連絡会議
- 30日 本部事業計画会議(於 多目的室)

令和8年2月

- 2日 ス楽荘連絡会議
- 3日 節分
- 10日 バスハイイク(於 豊橋美術館、20日)
- 16日 ユニトリリーダーミーティング
- 20日 Bユニットミーティング
- 23日 移動スーパードット会
- 26日 倶楽荘連絡会議

ベルヴューハイツ日誌

令和8年1月

- 8日 資質向上研修(菅沼副主任・数井於市役所)
- 誕生日会(3F)
- 18日 誕生日会(3F)
- 22日 連絡会議
- 25日 誕生日会(2F)
- 26日 湯谷温泉フェスタ(31日)
- 27日 職種別会議(社会福祉士)(菅沼副主任於 市役所)

令和8年2月

- 3日 節分
- 10日 職種別会議(主任ケアマネ)(リモート会議)
- 12日 職種別会議(保健師)(山崎於あいトピア)
- 13日 茶話会(堀内主任・数井於あいトピア)
- 15日 誕生日会(3F)
- 16日 業務打ち合わせ(山崎・数井リモート会議)
- 19日 フォローアップ研修(数井於 市役所)
- 20日 資質向上研修(山崎・数井於 市役所)
- 22日 誕生日会(2F)
- 23日 湯谷温泉フェスタ(28日)
- 24日 職種別会議(社会福祉士)(菅沼副主任於 生涯学習センター)
- 26日 地域ケア会議(堀内主任・菅沼副主任・山崎・数井於 生涯学習センター)連絡会議

DSCC吉かわ日誌

令和8年1月

- 10日 初詣(水神社)
- 餅つき
- 16日 虐待防止委員会
- 19日 季節の花週間(24日)
- 21日 感染対策委員会
- 21日 防災委員会
- 24日 BCCP委員会
- ミーティング
- 24日 研修(DSにおける虐待事例)虐待防

止委員会

- 30日 習字教室(佐藤征子講師)

令和8年2月

- 3日 節分
- 9日 芸能慰問(金田ひよこ様)
- 12日 バレンタイン週間(18日)
- 14日 餅つき
- 16日 季節の花週間(21日)
- 23日 感染対策委員会
- 虐待防止委員会
- 24日 BCCP委員会
- 25日 茶々研修(於 BVH)
- 26日 防災委員会
- 27日 習字教室(佐藤征子講師)
- 28日 ミーティング
- 研修(自然災害に係るBCCP/BCCP委員会)



麗楽荘日誌

令和8年1月

- 6日 移動販売「シャローム」
- 13日 給食会議
- 移動販売「もつくる新城」
- 14日 寿司祭り
- 16日 茶々接遇委員会社内研修
- 連絡会議・入所判定会議
- はぐるまの会清掃ボラ
- 22日 生け花クラブ(加藤温暉講師)
- 誕生日会
- 26日 介護実習受入(中部福祉保育医療専門学校2名、2月16日)
- 27日 移動販売「もつくる新城」
- 令和8年2月
- 1日 介護実習受入(中部福祉保育医療専門学校2名、2月13日)

和光ハイム日誌

- 令和 8 年 1 月
- 1日 お屠蘇・初詣
 - 6日 シャローム移動販売
 - 8日 体操教室(今泉勝代講師)
 - 9日 新年会
 - 13日 もつくる移動販売
 - 19日 茶白山厚生病院定期受診
 - 21日 訪問リハビリ
 - 22日 体操教室(今泉勝代講師)
 - 22日 生花教室(加藤温暉講師)
 - 23日 茶白山厚生病院定期受診
 - 28日 訪問リハビリ
- 令和 8 年 2 月
- 2日 和の会
 - 節分会

職員募集中

- ◎ 介護士・看護師
- ◎ 運転手・清掃員
- ◎ 勤務地 豊橋・新城
- ◎ 正職員・パート

職場見学・体験受付中

本部総務 担当 青山
☎(0532)48-5115

GHIJUSU日誌

- 令和 8 年 1 月
- 1日 お屠蘇
 - 2日 福笑い
 - 13日 はぐるまの会清掃ボラ
 - 16日 運営推進会議
 - 28日 誕生日外食
 - 29日 誕生日会
- 令和 8 年 2 月
- 1日 誕生日外食
 - 3日 節分
 - 24日 イベントランチ

奇楽荘日誌

- 令和 8 年 1 月
- 1日 お屠蘇
 - 10日 J笑門訪問買い物(毎週土曜日)
 - 11日 鏡開き
 - 17日 運営推進会議
- 令和 8 年 2 月
- 3日 節分豆まき
 - 7日 J笑門訪問買い物(毎週土曜日)
 - 22日 誕生日会

GHIKIRASU日誌

- 令和 8 年 1 月
- 1日 お屠蘇
 - 2日 書き初め
 - 6日 訪問診療(宇利)

編集後記

ダム貯水率が一桁になり、水不足が深刻となつております。日常生活においては、雨より晴れている方が気持ちが良いです。そんな日々が数ヶ月続いたら、こんなに深刻な状況になってしまふとは思ひもせませんでした。

コロナ禍になってから学校のプールの老朽化でプール授業がなくなっている学校も多いと思ひます。プールで使用する水が無くなったので、水不足にはならないだろうと思つていたので驚きです。こうしてみると、雨もあまり疎ましく思わず、愛でる気持ちも大切だと思ひます。少しまとまった雨が降りますように……。でも、予定のある日は、やはり晴れて欲しいなあと思つてしまいます。

(S・S)

作楽荘グループ・BVHグループ・麗楽荘グループ



施設概要・ブログ等を公開

UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

VEGETABLE OIL INK
環境にやさしい植物油インキを使用しています。

- 7日 七草がゆ
- 8日 訪問診療(吉祥)
- 11日 鏡開き
- 19日 初詣(於 八幡神社・車神社)
- 20日 初詣(於 摩訶戸神社)
- 24日 初詣(於 富永神社)
- 25日 ユニット会議(吉祥)
- 29日 のんほいルロット
- 令和 8 年 2 月
- 3日 ユニット会議(宇利)
- 3日 訪問診療(宇利)
- 3日 節分・恵方巻
- 4日 東三河グループホーム連絡協議会プロック会議
- 5日 訪問診療(吉祥)
- 10日 鬼祭り(11日)
- 14日 バレンタインデー
- 20日 誕生日会「吉祥」
- 20日 いちご狩り(宇利)
- 24日 ユニット会議(宇利)
- 25日 ユニット会議(吉祥)
- 27日 いちご狩り(吉祥)
- 28日 サマリア運営推進会議
- ママチャンプラスバンド